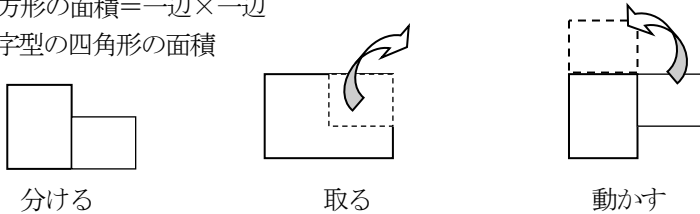
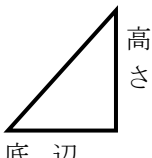
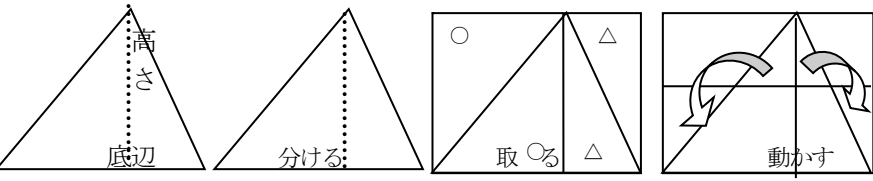
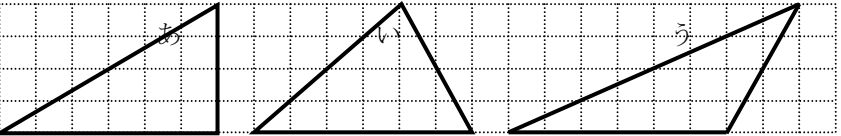
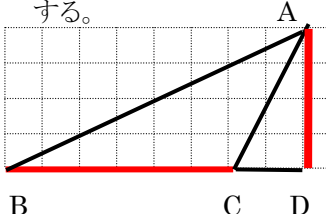
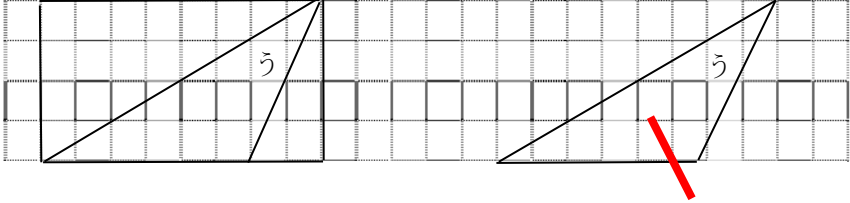


目 標	○ 底辺に高さが直接交わらない場合も含めて、三角形の面積を求める公式を考えて、説明することができる。	
学 習 活 動	指 導 上 の 支 援 と 工 夫	準 備 物
<p>1 本時のめあてをつかむ。</p>	<p>○ 既習の学習が想起できるようにする。</p> <p><既習の学習> 長方形の面積=たて×横 正方形の面積=一辺×一辺 L字型の四角形の面積</p>  <p>分ける 取る 動かす</p> <p>分配法則の計算 $\bigcirc \times \square + \triangle \times \square = (\bigcirc + \triangle) \times \square$ $\bigcirc \times \square - \triangle \times \square = (\bigcirc - \triangle) \times \square$</p> <p>直角三角形の面積=底辺×高さ÷2</p>  <p>高さ 底辺</p> <p>いのような三角形の面積=底辺×高さ÷2</p>  <p>高さ 底辺 分ける 取る 動かす</p> <p>《本時の問題》 ○ 下の図の三角形を示し、第1時の計画を振り返って次のように問題を知らせる。</p>  <p style="border: 1px solid black; padding: 5px; display: inline-block;">⑤の三角形の面積を求めよう。</p> <p>○ 既習の学習と本時の問題との違いを話し合うことで、公式を作る必要があることに気づき、本時のめあてがつかめるようにする。</p>	<p>問題文</p> <p>既習事項の掲示物</p>
<p>めあて ⑤のような三角形の場合で三角形の面積を求める公式を考えて、説明しよう。</p>		
<p>2 問題を解き近くの友達と話し合う。 ・解決の見通しをもつ。</p>	<p>○ ⑥⑦⑧を比べて底辺と高さの意味から⑤の場合の高さが理解できるようにする。</p>  <p>A B C D</p> <p>辺 BC を底辺とすると、頂点 A から底辺 BC に垂直に引いた直線の長さを高さとすることから、⑤の場合の高さが (AD) であることが理解できるようにする。底辺 6 cm 高さ 4 cm を記入する。</p>	<p>図形 (個人用)</p>

<p>・自力解決</p> <p>・ペアトーク (グループトーク)</p> <p>3 考えを発表し、学級全体で話し合う。</p> <p>4 練習問題をやる。</p> <p>5 本時のまとめをする。</p>	<p>○ 長方形や㊸㊹の三角形をもとにして㊺のような三角形でも図形を「分ける」「取る」「動かす」ことにより公式が考えられないか問いかけることで、見通しがもてるようにする。</p> <p>○ 考えがもてない児童にはヒントカードを見せ、どの直角三角形からどの直角三角形を取ると求められるか考えるように助言する。 [予想される児童の考え] (ア) 大きい直角三角形から 小さい直角三角形をとる (イ) いと同じ三角形とみて求める</p>  <p>$8 \times 4 \div 2 - 2 \times 4 \div 2$</p> <p>○ 机間指導を行いながら、「分ける」考えで行き詰っている児童には「取る」「動かす」考えで考えるように促す。</p> <p>○ 自分の考えがもてたペアから説明したり友達の説明に質問したりすることで、自分の考えを明確にしていき、全体での話し合いに自信をもって取り組むことができるようにする。</p> <p>○ 三角形の面積を求める公式がまとめられるように、次のように話し合って練り上げていく。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ (イ) は底辺と高さが㊺の三角形になっていないことに気付く。 ・ 図をもとに、「取る」考えで面積の求め方を理解する。 ・ 式を変換すると、(ア) の考えも $6 \times 4 \div 2$ の式になることに気付く。 (ア) $8 \times 4 \div 2 - 2 \times 4 \div 2$ →分配法則により $(8 - 2) \times 4 \div 2 = 6 \times 4 \div 2$ ・ 並べ替えた数の式から、㊺のような三角形の面積を求める言葉の式を 底辺×高さ÷2 とする。 ・ ㊸㊹㊺の全ての場合において三角形の面積を求める公式は、底辺×高さ÷2と、まとめられる。 <p>○ 練習問題を準備し、問題を解くことで学習問題の定着を図る。</p> <p>○ 本時の学習を振り返り、めあてに沿って次のようにまとめる。</p> <div style="border: 2px solid black; padding: 5px; margin: 10px 0;"> <p>まとめ 三角形の面積を求める公式は、どのような三角形でも「底辺×高さ÷2」になる。</p> </div> <p>○ 友達と話し合っ嬉しかったことを発表することで、話し合い学び合う意欲が高められるようにする。</p> <p>○ 望ましい聞き方や説明の仕方についても称揚する。</p>	<p>ヒントカード 発表用紙 (図形入り) マジック</p>
<p>評価</p>	<p>○ 三角形の面積はどれも公式を当てはめれば求められることを理解することができる。 (考) (知) 発表, ノート</p>	